

株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション

お問い合わせは 広報室

〒601-8520 京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町1番地 TEL.075-312-1214 FAX.075-312-0493 <http://www.gs-yuasa.com/jp>

2008年4月28日

株式会社 ジーエス・ユアサ テクノロジー

ジーエス・ユアサ テクノロジー製の宇宙用リチウムイオン電池が  
JAXAコンポーネントとして初めて登録される

株式会社 ジーエス・ユアサ テクノロジー(社長:永井 謙吾、本社:京都府福知山市。以下、GYT)が、独立行政法人 宇宙航空研究開発機構(理事長:立川 敬二、本社:東京都調布市。以下、JAXA) 研究開発本部(URL : <http://www.ia.t.jaxa.jp/>) 殿からの委託を受けて開発した宇宙用リチウムイオン電池「JMG050」(容量50Ah)と「JMG100」(同100Ah)が、2008年4月21日付でJAXAコンポーネントとして初めて登録されました。

JAXAコンポーネント登録とは、JAXA研究開発本部殿が開発したコンポーネントやデバイスをJAXAデータベースに登録・開示する制度であり、仕様を明確に定義し、国内外に情報を提供するものです。

GYTはGSユアサ グループにおいて、特殊用途の電池・電源を開発・製造・販売する会社で、海洋・航空宇宙分野(6, 500mの深海から、上空36, 000kmの宇宙空間まで)のあらゆる特殊環境フィールドで、高性能かつハイグレードな電池・電源をお届けしています。

GYT製宇宙用リチウムイオン電池は大容量ならびにその優れた寿命性能が評価され、宇宙環境下における人工衛星などへの利用のための品質確認や供給体制など、さまざまな評価を経て、今回の登録に至りました。

これは、JAXA登録がなされた第1号のリチウムイオン電池であり、今後、本電池が国内のみならず海外の宇宙開発に広く使用されることを期待しております。さらに、今後も第2、第3の登録電池の開発を予定しています。

【コンポーネント登録された電池の概要】

項目	仕様	
名称	宇宙用リチウムイオン電池	
部品番号	JMG050	JMG100
適用仕様書	JX-ESPC-100321	
公称容量	50Ah	100Ah
平均放電電圧	3.7V	
質量	1510g	2800g
寸法(W×D×H)	130×50×123(mm)	130×50×208(mm)
セル形状	長円筒形	
寿命	低軌道 30,000サイクル、5年以上@25%DOD	静止軌道 1,500サイクル、15年以上@80%DOD
運用温度範囲	5~40℃	

【用語の説明】

コンポーネント	機械製品(人工衛星)を構成する主要部品
DOD	公称容量に対する放電容量の比率 (Depth of Dischargeの略語)

【写真】

株式会社 ジーエス・ユアサ テクノロジーが独立行政法人 宇宙航空研究開発機構(JAXA)殿からの委託を受けて開発した宇宙用リチウムイオン電池「JMG050」(左)と「JMG100」



[この件に関するお客様からのお問い合わせ先]

株式会社 ジーエス・ユアサ テクノロジー 営業部 営業第一グループ TEL 03-3597-2300

[この件に関する報道関係からのお問い合わせ先]

株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション 広報室 TEL 075-312-1214